

卒業論文発表会プログラム

1/28(木) 野村研究室(9:20-10:08)

- 1 多段配筋RC梁の提案式の妥当性に関する研究
- 2 盛土の締固め度と沈下に関する基礎的研究 (その1)締固め度と沈下量の関係
- 3 盛土の締固め度と沈下に関する基礎的研究 (その2)締固め度と強度の関係
- 4 連なる擁壁におけるスリット部の水抜き性能に関する研究
- 5 平板とボルトからなる曲面構造物における平板部材の変形と形状差異の関係
- 6 木造軸組工法における下がり壁の剛性・耐力評価

諸岡研究室(10:08-11:09)

- 1 矩形波による物体の転倒評価
- 2 物体を転倒させる水平方向三角波の評価法
- 3 周期的な外力による什器の転倒条件 -三角波が連続する場合-
- 4 Unity による什器の転倒実験
- 5 平板組み立て時の面内剛性評価
- 6 直交異方性材料を使ったスラブの設計法
- 7 フレーム構造教材用振動台の開発
- 8 矩形ポイドスラブの配筋量算定図表の作成

山本研究室(11:09-11:57)

- 1 EPS組積造アーチの座屈解析
- 2 強化学習を用いた極小曲面の形状解析
- 3 多項式関数の等高線を利用した波板シェルの波目方向の最適化
- 4 FEMの水平膜力分布を用いた吊り下げ曲面の形状解析
- 5 強化学習を用いたシェル構造の形態創生に関する基礎的研究
- 6 曲げ歪エネルギー率を用いた自由曲面シェルの形状評価に関する研究 -曲げ歪エネルギー率の敏感性の調査-

岩田研究室(13:00-14:38)

- 1 輝度分布画像を用いた不快グレア評価指標の開発
- 2 バイオフィリアオフィスの視環境指標に関する研究
- 3 バイオフィリアオフィスにおける照明の植物育成性評価
- 4 天空率から各階層光率の予測に関する研究
- 5 実用的な暁照度指標の提案
- 6 色忠実度指数による光源の評価
- 7 照明光の色の見せ方評価指標（演色評価数、色域面積比）と色の見えの主観評価
- 8 肌色を好ましく見せる照明に関する研究
- 9 三刺激値による色印刷の可読性の予測方法の検討
- 10 色光照明による色印刷に対する色恒常性の影響
- 11 デジタルカメラによる測色方法の開発
- 12 全球輝度分布画像を用いた光の指向性の評価方法
- 13 年齢を考慮した夜間街路の明るさ変動の評価
- 14 薄明視輝度による夜間街路の路面視認性の評価

高橋研究室(14:38-15:34)

- 1 夏季における高齢者の温冷感鈍化に関するフィールド実測
- 2 高齢者の屋内熱中症予防のための住まい方支援に関する研究 -支援効果の定量的把握と課題の抽出-
- 3 パネルの対流促進が住宅の放射冷房に与える効果に関する検討
- 4 パネルの対流促進が住宅の放射暖房に与える効果に関する検討
- 5 温室暖房におけるバイオマス床暖房の適用可能性に関する検討
- 6 空調用加湿エレメントへの散水を利用したエアコン室外機のエネルギー性能向上に関する実測
- 7 空調用加湿エレメントへの散水を利用した屋外休憩スペースのパッシブクーリング効果に関する実測

坪田研究室(15:34-16:06)

- 1 夏季の窓開放に関するアンケート調査
- 2 事務所ビルに全外気空調を導入した場合の熱負荷に関する研究
- 3 気流シミュレーションソフトによる窓開口からの外気流入に関する研究
- 4 空調システムにFCUが与える影響に関する研究

中野研究室(16:06-16:54)

- 1 個別分散空調オフィスの温熱環境特性に関する研究
- 2 コロナ禍における大規模学生室の電力利用特性に関する研究
- 3 建築産業におけるSDGsへの取り組み状況に関する研究
- 4 局所気流が皮膚温および熱的快適性に与える影響に関する研究

- 5 秋季から冬季にかけての寝室環境が睡眠に与える影響に関する研究
- 6 新型コロナウイルス感染予防のための教室換気手法に関する研究

1/29(金) 後藤研究室(9:20-10:23)

- 1 郊外住宅地「はるひ野」の持続可能性に関する一考察
- 2 超高齢社会に対応した都市性能の評価 -神奈川県秦野市を事例に-
- 3 鎌倉市都市計画マスタープランの事後評価 -地域別方針の実態と進捗状況に着目して-
- 4 コミュニティによる立体的復興の現状と課題 -熊本益城町安永地区での実践を通じて-
- 5 若年居住者における港北ニュータウンの住みやすさ -グリーン・マトリックス・システムに着目して-
- 6 住宅地の高台移転とまちなか再生計画の実態と課題について -宮城県牡鹿郡女川町を事例に-
- 7 屋台村を通じた中心市街地活性化の基礎的考察 -地元需要への対応に着目して-
- 8 駅前商業集積地における休憩空間を介した回遊性 -休憩前後での計画変更に着目して-
- 9 福井県坂井市における居住安定化支援の現状と課題

十亀研究室(10:23-11:03)

- 1 3次元筒状剛体展開構造物の作用方向と展開挙動の関係性
- 2 3次元筒状剛体展開構造物の頂点数の違いと展開挙動の関係性
- 3 3次元筒状剛体展開構造物のユニット幅の違いと展開挙動の関係性
- 4 3次元筒状剛体展開構造物の上下複数の展開作用点位置と展開挙動の関係性
- 5 3次元筒状剛体展開構造物の収納時の挙動に関する研究

山崎研究室(11:03-11:31)

- 1 記憶に残る遊び環境を捉えるための実験的研究 -生活空間投影法を用いた試行実験-
- 2 湘南地域における民間運動施設の保有機能と運営プログラム実態に関する調査研究
- 3 宇都宮市の公立小中学校規模の現状と将来規模推計に基づく再編スタディー
- 4 学校水泳授業の公共屋内プール施設の利用可能性に関する研究

-海老名市・佐倉市の利用実態に基づく横浜市でのシミュレーションスタディー-

小沢研究室(13:00-14:38)

- 1 数寄屋造における木材仕上げの手法と採用傾向の変化
- 2 近代における唐破風の用法の展開とその意匠
- 3 近代来日フランス人の記録にみる日本の都市・建築の評価とその特質
- 4 日本映画の自宅場面の用法にみるコミュニケーションの変化
- 5 広告画像にみるスポーツブランドの建築戦略
- 6 横浜元町の生業と町並み景観の変容
- 7 幕末京都における屯所の建築と用法
- 8 近代における浅草寺町の寺院の消長と町の変容
- 9 近代駅舎の保存・活用の実態と課題 -1980年刊行『日本近代建築総覧』の追跡調査による検討-
- 10 博物館施設としての〈住宅建築〉の実態と保存・活用の課題
- 11 表と裏 -建築彫刻の題材選択とその意味-
- 12 近代和風住宅の増改築の特徴と木造技法の変化
- 13 昭和三陸地震における宮城県の住宅復興 -避難・応急・復興への段階的対応に着目して-
- 14 重要伝統的建造物群保存地区の防災計画の策定状況とその課題

渡邊研究室(14:38-15:34)

- 1 1900年パリ万博におけるコンコルド門のデザイン過程について -建築家ルネ・ビネの生物学的形態研究を中心に-
- 2 ブラジル人建築家リナ・ボ・バルディの文化人類学的思考について -ドローイングからの考察-
- 3 ジョサイア・コンドルによる工部大学校での講義「建築学講義」に見る19世紀イギリス建築における文化的背景
- 4 インダストリアル・デザイナー榮久庵憲司とGKグループによる都市空間デザインの歴史的意義
- 5 戦後イギリス近代集合住宅の保存に見るリビング・ヘリテージとしてのモダニズム建築
- 6 近代初期における建築言説に見る近代精神について -ラスキンとロースの比較を通して-
- 7 近代建築批判としてのヴァナキュラー建築の今日的意義 -バーナード・ルドフスキイによる『建築家なしの建築』の評価-
- 8 イギリス人建築家夫妻マックスウェル・ライトジェーン・ドリューによる環境建築思想

横井研究室(15:34-15:43)

- 1 静電容量式水分計を用いたコンクリート床下地表層部の重量含水率の推定

渡部研究室(15:43-16:32)

- 1 比抵抗を利用した土質調査法に関する研究
- 2 高韌性繊維補強セメントミルクの練り混ぜ方法の検討と繊維体積混入率が根固め部の支圧強度に及ぼす影響
- 3 膨張材が再生骨材を使用した高流動高韌性コンクリートの強度発現に及ぼす影響
- 4 再生骨材を使用した高流動高韌性コンクリートの強度特性と拘束膨張ひずみの関係
- 5 再生骨材を使用した高流動高韌性コンクリート製RC梁のせん断耐力に及ぼす膨張材の影響に関する実験的研究
- 6 再生骨材を使用した高流動高韌性コンクリート製RC梁のせん断耐力に及ぼす膨張材の影響に関する解析的研究